

【令和3年度】 鯖江市 新型コロナウイルス感染症対策事業(交付金充当)の実施状況および効果検証シート

No	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費(A)	補助対象事業費(B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象外経費(A)-(B)	事業開始年月日	事業完了年月日	備考	事業経費内訳	効果・検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)	課題等 ①課題 ②今後の方向性
					国庫補助額(C)	交付金充当経費(D)	起債額(E)	その他(F)							
1	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	①感染症対策をしながら学校教育活動を継続するための支援を行う。 ②保健衛生用品等の購入経費、教室における3密対策として換気を徹底するための備品購入経費、教室等の消毒作業を外注するために必要な経費、オンライン学習等に資するICT研修に必要な経費 ③総事業費×1/2(地方負担率)=交付対象経費 教員研修の講師謝礼 @100千円×15校=1,500千円 手指アルコール等消耗品費 8,940千円 消毒作業委託料 2,760千円 サーキュレーター等備品購入費 4,400千円 ④市内小中学校	19,040,311	19,040,311	8,800,000	6,000,000	4,240,311		R3.4.1	R4.3.31		手指アルコール等衛生消耗品購入 6,091千円 消毒作業外注経費 2,610千円 サーキュレーター等備品購入 10,340千円	①市内全小中学校に換気徹底および体調管理等できるCO2モニター等を整備した。 ②大規模クラスターを回避し、学校教育活動を継続することができた。	①学校内でのさらなる感染予防対策 ②感染予防にかかる環境整備等経費
2	2021年度デジタルバウチャー推進事業「ふく割2021」における「さば割」クーポン発行事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染拡大による経済停滞状況から回復期に向かうために、飲食、小売、サービス事業者を対象とする市独自の電子クーポン「さば割クーポン」を令和2年度より福井県が先行実施する「ふく割アプリ」内にて発行し、1,600万円規模の消費喚起をはかる。 ②クーポン原資、発行事務手数料、店舗掲示用ポスター作成費、事務費 ③委託料5,510千円(クーポン原資4,000千円、各種事務手数料1,510千円) 消耗品費111千円、印刷製本費96千円、通信運搬費283千円 ④市内小規模事業者	7,060,659	7,060,659	0	5,400,000	1,660,659		R3.4.1	R4.3.31		委託料 7,060,659円	①R3.7.9～R3.8.19の間に4回に分けて「さば割」クーポンを発行。 発行枚数39,200枚に対し、使用枚数11,069枚。(使用率28.2%) 経済効果は22,138千円。 ②幅広い業種での使用があり、市内小規模店での消費喚起につながった。	①利用率向上 ②使用を前提としたクーポン発行を検討する。
3	公共交通(バス)応援事業	総合交通課	①市コミュニティバス運行の継続を図ることを目的に受託事業者に対し、所有する貸切バスの維持経費の一部を補助することで貸切バス運行事業の継続を図る。 ②一般貸切旅客自動車運送事業に供する車両(令和2年12月末時点で保有する車両に限る)の維持経費のうち、令和3年4月1日から令和4年3月31日までに行った年1回の法定12ヶ月点検(車検)に係る費用(整備費を除く法定費用) ③大型@194千円×25台、中型@163千円×20台、小型@135千円×16台 計10,270千円=10,300千円 ④市内に本社または営業所を置く一般貸切旅客自動車運送事業者												
4	漆器産業支援事業	商工観光課	○越前漆器購入緊急支援事業 ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける宿泊事業者支援のため、本市の地場産品である越前漆器の購入および修理を依頼する宿泊事業者に補助する。 ②越前漆器の購入補助、修理補助に対する負担金 ③負担金 60,000千円=300千円×200件 上限 300千円 下限 50千円(補助率1/3) 購入補助 上限 200千円 下限 50千円(補助率1/3) 修理補助 ※補助金額は1社1回で購入、修理併せて300千円を限度とする 全額鯖江市負担 ④越前漆器販売促進実行委員会	54,774,000	54,774,000	0	40,000,000	14,774,000		R3.9.17	R4.3.31		負担金 54,774千円	①補助件数258件 ②越前漆器販売額の増加、新規顧客開拓につながった。	①年末の繁忙期に受注が集中。 ②閑散期である夏の実施を検討する。
5	眼鏡産業支援事業	商工観光課	○鯖江産めがね消費喚起キャンペーン事業 ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける眼鏡産業を活性化するため、「さばえ産地活性化協議会」が昨年度実施した「さばえめがねをかけようキャンペーン」の第2弾事業に要する費用に対し財政支援を行う。 ②販促キャンペーンに対する負担金 ③スクラッチくじによる景品(30万枚÷3000店舗=1店舗当たり約100枚) キャッシュバック @1,000×15,000枚=15,000千円 オーダーメイドフレーム券@10万円×10枚=1,000千円 めがね引換券 50,000千円 @5万円×200枚=10,000千円 @2万円×2,000枚=40,000千円 ④さばえ産地活性化協議会	59,213,887	59,213,887	0	50,000,000	9,213,887		R3.9.17	R4.3.31		負担金 59,214千円	①キャンペーン参加77社、約740ブランド参加小売店2,127店舗 スクラッチカード配布枚数255,240枚 当選実績39,950,000円 鯖江コーナー設置店1,421店舗 ②全国の小売店での鯖江コーナー設置による産地ブランド確立、消費拡大による眼鏡業界全体の活性化につながった。	①大手全国チェーン店の年末キャンペーンと重複。 ②大手チェーン店の動向を含め、実施時期を検討する。
6-1	小中学校給食費補助事業	学校教育課	①小中学校児童生徒の給食費半額相当(月額2,250円)を補助し、保護者の負担軽減を図ることで、子育て世帯を支援する。 ②副食費(市内在住3歳以上児) ③小中学校 113,162千円(歳出) 中学校 57,613千円(歳入減) ④市内在住の小中学生のうち、減免・免除のものを除く保護者	167,895,201	167,895,201	0	150,000,000	17,895,201		R3.4.1	R4.3.31		小中学校補助金 111,788千円 中学校(歳入減) 56,107千円	①小学生(区域外含む) 4,080人 中学生 2,058人 ②補助により、子育て世帯の負担軽減が図られた。	①補助継続の必要性の有無(R4継続) ②コロナ禍の影響が長引く中、物価高騰もあわせて、補助継続の必要性を見極める
6-2	幼稚園給食費補助事業	保育・幼児教育課	①幼稚園児の給食費半額相当(月額2,250円)を補助し、保護者の負担軽減を図ることで、子育て世帯を支援する。 ②副食費(市内在住3歳以上児) ③市内公立幼稚園 1,244千円 私立および市外保育園・市内保育所 31,339千円 ④市内在住の幼稚園・保育所等の児童等のうち、減免・免除のものを除く保護者	32,483,933	32,483,933		20,000,000	12,483,933		R3.4.1	R4.3.31		【給食費補助】 公立保育所・こども園 10,413千円 私立保育所・こども園 20,095千円 公立幼稚園 1,976千円	①補助対象件数年間 保育所・こども園、幼稚園等 のべ14,503件 ②補助により、子育て世帯の負担軽減が図られた。	①実施有無の検討 令和4年度も継続し2,250円補助 ②子育て世帯への影響を配慮しつつ、今後の事業について検討する。

No	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費(A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F)				補助対象外経費(A)-(B)	事業開始年月日	事業完了年月日	備考	事業経費内訳	効果・検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)	課題等 ①課題 ②今後の方向性
					国庫補助額(C)	交付金充当経費(D)	起債額(E)	その他(F)							
7	福井鉄道福武線支援	総合交通課	①新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している地域公共交通の安定運行に向け、福井鉄道福武線車両の検査費および修繕費を沿線3市(福井市、越前市、鯖江市)で30,000千円の緊急支援を行う。 ②令和4年1月～2月を実施期間とする福武線の2車両(プログラム1002、772-3)の検査および修繕に係る経費 ③プログラム1002 全般検査費用(外注) 6,000千円 検査材料費 4,000千円 車輪タイヤ交換(12枚) 6,000千円 重要部検査費用 3,500千円 検査材料費 1,550千円 修繕工事(台車修繕等) 3,780千円 修繕材料費 5,600千円 計 30,430千円 30,000千円×32.4%(鯖江市負担割合)=9,720千円 ④福井鉄道㈱	9,720,000	9,720,000	0	4,499,000	5,221,000	R3.12.21	R4.3.16		委託費 15,050千円 [内訳] 全般検査(F1002号車) 10,000千円 重要部検査(772-3号車) 5,050千円 工事請負費 15,380千円 [内訳] 修繕費(772-3号車) 9,380千円 車輪交換(F1002号車) 6,000千円 上記の合計30,430千円について、福井市補助金11,670千円、越前市補助金8,610千円、鯖江市補助金9,720千円、福井鉄道自社負担430千円にて対応。	①F1002号車および772-3号車の2台の車両について、車両の点検や修繕を行うことができた。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により乗客数等が停滞して厳しい状況下におかれている地域公共交通機関である福井鉄道福武線について、車両の検査および修繕を行うことで、地域公共交通の安定的な運行の確保に努めることができた。	①利用者は徐々に回復傾向であるものの依然として新型コロナウイルスの影響から利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響がなかった年の水準までは戻っていないこと。 ②R3限りの措置となるため、当事業の継続はない。利用者の回復に向けて自治体と福井鉄道株式会社が協働で動き、地域公共交通を安定的に運行できるように努める。	
8	飲食店等緊急支援給付金	商工観光課	①新型コロナウイルスによる感染拡大による外出自粛が続く中、経営が厳しい状況にある市内飲食店、旅行者、宿泊業者の継続を支援し、再起の糧として事業全般に広く使える給付金を給付する。 ②事業所への給付金 ③給付金 @200千円×300事業者=60,000千円 ④新型コロナウイルス感染前と比較し、売上が30%以上減少している飲食業、宿泊業、旅行業	34,200,000	34,200,000	0	25,000,000	9,200,000	R3.6.18	R4.3.31		交付金 34,200千円	①法人38件、個人133件 ②飲食店の中でもコロナ禍の影響が大きい事業所から好評を得た。	①特になし ②給付金を糧とした、事業継続に結び付く消費喚起策	
9	2021年度デジタルバウチャー推進事業「ふく割2021」における「さば割」クーポン発行事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染拡大による経済停滞状況から回復期に向かうために、飲食、小売、サービス事業者を対象とする市独自の電子クーポン「さば割クーポン」を令和2年度より福井県が先行実施する「ふく割アプリ」内にて追加発行し、消費喚起をはかる。 ②クーポン原資、発行事務手数料、店舗掲示用ポスター作成費、事務費 ③委託料7,000千円(クーポン原資6,000千円、各種事務手数料1,000千円) ④市内小規模事業者	11,236,109	11,236,109	0	7,000,000	4,236,109	R4.2.1	R4.3.31		委託料 11,237千円	①R4.2.1～R4.2.28の間に4回に分けて「さば割」クーポンを発行。 発行枚数52,000枚に対し、使用枚数20,419枚。(使用率39.3%) 経済効果は40,838千円。 ②売り上げが落ち込む2月期に幅広い業種での使用があり、市内小規模店での消費喚起につながった。	①使用率向上 ②使用を前提としたクーポン発行を検討する。	
10	GIGAスクール構想事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた学校の臨時休業時にもオンライン等で学習できるように1人1台端末を貸与し、学習活動に活用する。 ②端末・保管庫等リース費用 ③端末6,600台、保管庫240台 リース料8,144,400円×12月=97,733千円 GIGAスクール対応家庭学習通信費 550円×450回線×12月×1.1=3,267千円 ④市内小中学校	99,829,800	99,829,800	0	63,320,000	36,509,800	R3.4.1	R4.3.31		小中学校GIGAスクール対応学習者用コンピュータ端末等ICT機器リース費用 99,830千円	①児童生徒および教員1人1台のタブレット6,600台を整備した。 ②個別最適な学びと協働的な学びの両立を図るとともに、感染拡大に伴う臨時休業の際などに学習機会を保障する環境が整った。	①学校の学習指導での活用 ②学習ポータルアプリの導入を検討する。	
合計				495,453,900	495,453,900	8,800,000	371,219,000	0	115,434,900						